

令和7年度羽田空港の機能強化に関する都及び関係区市連絡会 分科会（第2回）

会議の概要

○ 会 議 名 令和7年度羽田空港の機能強化に関する都及び関係区市連絡会 分科会（第2回）

○ 開 催 日 令和7年9月16日（火曜日）

○ 出席状況 東京都、港区、新宿区、江東区、品川区、目黒区、大田区、渋谷区、中野区、豊島区、北区、板橋区、練馬区、江戸川区、国土交通省

○ 議事の要旨

* 国土交通省より、騒音測定結果や部品欠落報告等についての説明

【主な意見及び国の回答等】

- ・ 国への問い合わせ状況の騒音・落下物に対する懸念について、国が実施している騒音、安全対策を知らない方からの問合せが多いか、もしくは実施中の対策を把握した上で、問い合わせされている方が多いか。
⇒国に寄せられる内容は、騒音等の対策についてよくご存知の方からの問い合わせが多い状況と認識している。
- ・ 6月23日に発生したハワイアン航空の緊急着陸について、ここ最近、緊急着陸による時間外の新飛行経路を使用した着陸が数件発生している。経路下にお住まいの方等から緊急着陸の理由に関して、事案の直後に問合せいただく状況であり、可及的速やかに事案の概要について情報提供をお願いしたい。
⇒緊急的に都心上空経路を使用する事案が発生した場合、関係者に速やかに情報提供を行うとともに、ホームページにも事案が発生したことを掲載している。引き続き、丁寧な説明を続けていきたい。
- ・ 丁寧な情報提供を今後も引き続きよろしくお願いします。一点要望があり、本年7月31日に区長が国土交通大臣を訪問し、大臣宛に固定化回避検討会の早期開催と区民負担軽減につながる具体的な方策の提示とその実施を早期に行うことを求めた。その際に、海上ルートの実現に資する方策についても早期の提示と実施を求めた。この場においても改めて早期の提示と実施を求める。
⇒次回の固定化回避検討会は本年中の開催を目指して鋭意準備を進めている。具体的には、JAXA（宇宙航空研究開発機構）、航空機メーカー等の協力を得ながら、航空機騒音の更なる騒音負担軽減及び海上ルートの実現に向けて検討を進めている。引き続き、地域の皆様の負担軽減に取り組んでいく。

以上